

履修方法・修了要件

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群
スポーツウエルネス学学位プログラム(博士後期課程)

科目区分	条件	科目名	修得単位数
基礎科目	必修	課題解決型データ分析特講1	1
		課題解決型データ分析特講2	1
専門科目	必修	スポーツウエルネス研究演習Ⅰ	1
		スポーツウエルネス研究演習Ⅱ	1
		スポーツウエルネス研究演習Ⅲ	1
		課題解決型プロジェクトワークⅠ	1
		課題解決型プロジェクトワークⅡ	2
修了単位数			8

(修了要件)

3年以上在学し、本学位プログラムで定める修了の要件として必要な授業科目の履修により8単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年(修士課程早期修了者等にあつては当該課程における在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。

(注)教育上有益と認められる場合には、本学位プログラムの定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認める。

履修方法の詳細（令和2年度以降入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 基礎科目（必修）

- ・ 課題解決型データ分析論特講 1
- ・ 課題解決型データ分析論特講 2 以上 2 科目（2 単位）

(2) 専門科目（必修）

- ・ スポーツウエルネス研究演習 I
- ・ スポーツウエルネス研究演習 II
- ・ スポーツウエルネス研究演習 III
- ・ 課題解決型プロジェクトワーク I
- ・ 課題解決型プロジェクトワーク II 以上 5 科目（6 単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・ 指定された必修科目の 8 単位以上の取得
 - ・ 博士論文の審査及び最終試験に合格すること
- ※研究論文誌で筆頭論文 1 編以上を持つことが望ましい

本学位プログラムに 3 年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士（スポーツウエルネス学）」の学位が授与される。